

令和5年度地区別ミーティング回答事項の対応方針調書(西大村地区)

番号	質問項目	内容	回答	回答者	担当課	対応方針
1	レジごみ袋の導入実証事業	レジごみ袋の実証実験後はしっかり検証してほしい。	特小サイズを年間60万枚販売しており、まずはレジごみ袋を1万5千枚販売し、利用状況を見て来年度以降導入するかどうか検証します。	市民環境部長	環境センター	市民環境部長回答のとおり
2	①しあわせ循環コミュニティ ②レジごみ袋の導入実証事業	①この事業をどのように周知していくか。 ②レジごみ袋が破れやすいように見えるが、耐久性はあるか。	①SNSでの周知はもちろん、アプリや地域通貨の名称公募のほか、アプリを作るところから皆さんの意見を聞きながら進めてまいります。また、各種団体に直接出向いて事業の周知を行ってまいります。 ②コンビニでよく使われている材質とほぼ同じであり、普通のレジ袋と同じように使用できます。	①企画政策部長 ②市民環境部長	①デジタル推進課 ②環境センター	①企画政策部長回答のとおり ②市民環境部長回答のとおり
3	レジごみ袋の導入実証事業	レジ袋に広告掲載を検討したらどうか。	これまで広告掲載を検討してきたが、業者の意見もあり現在まで実施しておりませんが、今後も広告掲載に関する検討を行ってまいります。	市民環境部長	環境センター	指定ごみ袋の広告掲載については、平成24年度から26年度までの3年間、6回にわたり募集を行ないましたが、応募はありませんでした。今後は、再度取り組めないか検討してまいります。
4	新大村駅前公園の整備について	新大村駅前の公園を、防災機能を有する公園として整備することを要望する。	地域とのワークショップ形式でこれまで検討を行っており、防災機能を有する公園として整備する計画で進めています。	都市整備部長	新幹線まちづくり課	都市整備部長回答のとおり
5	新大村駅周辺道路の整備について	新大村駅周辺道路について、歩行者よりも自転車を優先している道路の整備していることについて (ミーティング後に内容確認) 新大村駅前の都市計画道路坂口植松線については、自転車歩行者道が整備されています。大村市は自転車活用推進計画など策定されていますが、接続する県道池田沖田線のような自転車道を整備できなかったのでしょうか。	具体的な場所を確認して意向を伺いたいと思います。	都市整備部長	道路整備課	都市計画道路坂口植松線につきましては、新大村駅周辺の土地区画整理事業と併せて、平成28年1月に都市計画決定を行い、道路整備の計画を行っていたもので、「大村市自転車活用推進計画」を策定した令和3年3月以前の計画で整備を進めていたことから、自転車通行区間と歩道を別々に整備するのではなく、一般的な整備手法である自転車歩行者道として整備を行っております。 今後、整備を進めていく幹線道路につきましては、「大村市自転車活用推進計画」に基づき、歩行者と自転車の安全で快適な環境整備を行うよう、自転車通行空間の整備を検討してまいります。
6	西大村小学校の通学路について	都市計画道路から廃止するにあたり、歩道の安全対策への取組状況、及びゾーン30プラスの取り組みについて 乾馬場から諏訪の踏切まではガードレールがあるがそこから先はない。ガードレールがだめでも通学路側にポール等できないのか。	非常に狭い道路のためすべてにポール等を設置すると、車が離合したりするのが困難になります。また、玄関口になっているところもあるため状況を見ながら今ある道幅の中でできること、視覚的に訴えるカラー塗装やガードパイプの設置等を引き続き考えていきます。	市長、都市整備部長	道路整備課	市長、都市整備部長回答のとおり
7	スポーツ施設の整備について	人が多く集まるイベントの際に、雨天時でも使用できる全天候型多目的運動広場の整備を考えてほしい。	既存のスポーツ施設で喫緊の整備改修等が必要な施設が複数あり、優先的に整備しており、全天候型多目的運動広場を整備することは難しいです。	市民環境部長	スポーツ振興課	市民環境部長回答のとおり

令和5年度地区別ミーティング回答事項の対応方針調書(西大村地区)

番号	質問項目	内容	回答	回答者	担当課	対応方針
8	ゼロカーボンシティ等について	①ゼロカーボンシティとは。 ②道路、公園の樹木伐採を行っていることについて ③ボートレース開催時の照明が明るすぎることにについて	①レジごみ袋の実証事業もゼロカーボンシティの取り組みの一環であり、自転車、SDGs事業など沢山の取り組みを行ってまいります。 ②地域からの要望があり伐採を実施しております。 ③周辺町内会(幸町)からは明るくて、以前に比べ治安的に良いのご意見もいただいています。周辺のまぶしさを軽減させるために、ナイター開始後、照明にルーバー(傘)を設置して光が水面に集中するように対策しました。また、来年度(令和6年度)には、スタンドの屋上などに太陽光発電設備を新たに設置し、ナイター電気量の約3割分を賄うなど、カーボンニュートラル対策も実施してまいります。	①市民環境部長 ②都市整備部長 ③ボートレース企業局管理者	①環境センター ②河川公園課 ③ボートレース企業局	①市民環境部長回答のとおり ②都市整備部長回答のとおり ③ボートレース企業局管理者回答のとおり
9	都市計画区域について	都市計画区域について、防災の視点からどのように考えているか。また、令和2年度に発生した豪雨災害についての総括、今後の取り組みについて	①都市計画マスタープランの一部とみなされる立地適正化計画に新たに防災指針を設けまして、防災面でのまちづくりに取り組んでいるところです。 ②大村市はこれまで災害が少なく大きな被害がない状況でしたが、令和2年7月豪雨災害では甚大な被害が発生しことを教訓として、様々な形でその状況を踏まえた対策を講じてます。当時情報発信をできる限り沢山行った結果、避難いただき、人的被害がありませんでした。そのため教訓としては、情報発信を早く何回も出すことが大事であり、全世帯に配布した防災マップを家族やみんなで情報を共有していただきたい。 また、災害を受けての考え方について、越水決壊したところは復旧工事をやっておりますし、県の事業ですが関係する沢山の事業を行っておりますので、県に要望して、今後の対策を進めてまいります。	①都市整備部長 ②市長	①都市計画課 ②安全対策課	①都市整備部長回答のとおり ②市長回答のとおり
10	町内会加入の取組について	市役所の各課で町内会加入に対する取り組みの温度差があることについて	町内会加入に関して強制するような説明はできませんが、お願いという立場で町内会加入に関するチラシを配布するなどして、町内会にぜひ加入していただきたいとお願いしてまいります。	市民環境部長	地域げんき課	市民環境部長回答のとおり
11	大村市の今後のビジョンについて	5年後、10年後の大村市のビジョンについて	昨年は市制施行80周年になり、20年後は市制施行100周年になります。新幹線のフル規格化、国道34号線拡幅など沢山の取り組みを行っており、企業が、大村市ならチャレンジできる、ビジネスチャンスがあると考えていただけるように環境を整えております。また、しあわせ循環コミュニティ事業は長崎県で唯一採択された事業、九州経済連合会の中でも、先進的なトップランナー事業として我々がプレゼンを行ったり、講演会も行ってあります。 新しい産業の発展にチャレンジしていきたいと考えております。	市長	企画政策課	市長回答のとおり
12	施設利用について	森園公園にあるみどりのふれあい館の施設利用について	現在施設の利用について準備を進めておりますので、お待ちください。	市長	河川公園課	市長回答のとおり
13	文化会館について	文化会館がないため、シーハット体育館ロビーや図書館会議室の解放など、街中で演奏会・コンサートができる場所はないか。	既存の場所を活用していただき、新たに改修したボートレース場のホールなども利用していただきたい。また、街中でも気軽に演奏会などができるような場を民間の事業者や民間の土地など含めて、検討してまいります。	市長	文化振興課	市長回答のとおり